

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 田村翔悟
論文審査委員	主査 沢 禎彦 印
	副査 坂上竜資 印
	副査 稲井哲一朗 印
論文題目	Effects of Fibrillin Application on Periodontal Ligament Regeneration in Mouse Model of Tooth Replantation
(論文審査結果の要旨)	
<p>本論文は、マウス再植歯における fibrillin の歯根膜再生効果を検討することを目的として行われた。Fibrillin 標品の溶液・固相化ゲルに歯を浸漬・塗布した再植歯の歯根吸収と骨性癒着、および再生歯根膜の線維構築と面積を評価した。Fibrillin 溶液浸漬では無細胞セメント質が失われ外部吸収が起こった。歯根膜線維は疎で periostin 発現も稀薄であった。Fibrillin ゲル塗布では、periostin 発現と膠原線維形成の促進が観察され、fibrillin は periostin やコラーゲンと共役し歯根膜線維形成を促すことが明らかとなった。以上より、本論文において、fibrillin ゲルは再植歯の歯根膜再生効果を期待できる有用な医薬となる可能性が示された。平成28年2月15日に予備審査会が行われ、本論文は Journal of Hard Tissue Biology に2月16日に受理されたため、後日さらに個別審査が行われた。審査評価票の学位審査基準はすべて合格であり、発表では説明は明確で質疑応答も的確であったことから、全審査委員が田村翔悟氏を合格と判定した。</p>	